

基本目標No.	2	基本目標名	安全で快適な暮らしやすいまち
施策No.	14	施策名	日常生活の安全確保
主管課名	環境安全課		
関係課名	市民課・建設課・教育総務課・学校教育課・こども課・社会福祉課		

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民一人ひとりが交通安全意識を持ち、事故のないまちになっています。</li> <li>・市民一人ひとりが防犯意識を持ち、犯罪のない安全で住みよい地域社会が実現しています。</li> <li>・市民一人ひとりが気軽に相談を受けられる体制が整い、安心安全な暮らしをしています。</li> </ul>
-----------	---

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通法規を遵守し、交通事故防止に努めます。</li> <li>・犯罪に遭わないよう「カギかけ」などの防止対策を徹底します。</li> <li>・消費者自ら正しい知識を身につけ、消費トラブルに巻き込まれないようにします。</li> </ul>
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全施設の整備を行います。</li> <li>・市民に対する交通安全教育や意識の高揚を図るための啓発活動を行います。</li> <li>・防犯協会をはじめとした防犯組織の強化及び活動の充実を図るとともに、市民の防犯意識の高揚を図るための啓発活動を行います。</li> <li>・消費者保護のための市民相談体制の整備と消費生活等に関する啓発活動を行います。</li> </ul>
	そ(地 域) 他)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ぐるみで交通安全活動や防犯活動を行います。</li> </ul>

市民意識調査結果	<p>&lt; 施策満足度調査結果 &gt; ※27年度は「実感度」</p> <table border="1"> <tr> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> <tr> <td>0.220</td> <td>0.203</td> <td>0.200</td> <td>0.173</td> <td>0.215</td> </tr> </table>	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	0.220	0.203	0.200	0.173	0.215	
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度							
0.220	0.203	0.200	0.173	0.215								
<p>&lt; 施策重要度調査結果 &gt;</p> <table border="1"> <tr> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> <tr> <td>0.843</td> <td>0.889</td> <td>0.779</td> <td>1.118</td> <td></td> </tr> </table>	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	0.843	0.889	0.779	1.118			
23年度	24年度	25年度	26年度	27年度								
0.843	0.889	0.779	1.118									

施策のトータルコスト	区 分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	7 (7)	7 (7)	7 (7)	7 (7)
うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	
うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	
うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	—	—	—	—	
B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	—	42,591	46,608	48,090	43,471	
うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	18,553	18,787	20,563	24,926	
うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	21,596	24,386	24,936	15,917	
うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	2,442	3,435	2,591	2,628	
うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	—	—	—	—	
C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	20	20	20	20	
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	5,222	3,710	3,920	3,920	
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	—	22,972	15,560	17,177	16,390	
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	—	65,563	62,168	65,268	59,861	
効率性指標	市民1人あたりにおける施策の	円	—	—	961	1,058	1,104	1,007
	G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	—	518	353	394	380
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	—	1,479	1,412	1,499	1,387
	I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	—	—	—	—	—
参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382	4,181
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555	43,152

基本事業概要シート①

施策No.	14	施策名	日常生活の安全確保
基本事業名①		安全な交通環境の充実	
基本事業①の目的(意図)		交通安全に対する意識の高揚を図るため、広報誌などを通じて啓発活動に努めます。特に高齢者に対し、重点的な働きかけを進めます。また、通学路や交通の安全を確保する必要がある道路を中心に、安全な交通環境を構築します。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【交通安全対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市交通センター、センター地区支部、警察等と連携し、「交通安全県民の日(毎月1日、15日)」及び「春・夏・秋・年末の交通安全運動(期間:各10日間)」において交通安全広報活動を行い交通安全意識の高揚に努めました。また、交通センターに保育園、幼稚園、小中学校、高齢者を対象とした交通安全教育、講習会等を委託し、交通安全に関する知識等の普及啓発や安全行動の徹底に努めました。</li> <li>・高齢者運転免許自主返納支援事業については、制度の利用促進のため平成27年11月に、支援内容をバス回数券とタクシー金券の選択制にした。(H27返納者:78名)</li> </ul> <p>【交通安全施設維持整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民生活や通学路等の道路において、交通事故防止のための交通安全施設(ガードレール、カーブミラー等)の設置や既存施設の修理を迅速、適切に行いました。</li> </ul> <p>【市営自転車等駐車場管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市営自転車等駐車場(5箇所)に放置された自転車等を回収し、12台を所有者に返還、条例に基づき102台を処分しました。また、魚津駅南、北、西側駐輪場の整理業務を(株)魚津市シルバー人材センターに委託し、利用サービスの向上と周辺環境の保全に努めました。</li> </ul> <p>【市営駐車場維持管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅南駐車場の維持管理(料金回収、保守点検、トラブル対応)を適切に行いました。また、老朽化していたゲートシステムの更新を行いました。回数駐車券の販売については、引き続き魚津市観光協会に委託し、販売時間の延長、休日販売を行い購入サービスの向上を図りました。(環境安全課内の販売も継続)</li> </ul>	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
人口1万人あたりの交通事故発生件数:当市の数値/全国平均	%(件)	71.6 (41.4/57.8)	70.6	69.6	68.6	67.6	66.6	65.6	60.6
			70.0	55.6	90.4	75.7	75.1	68.8	
交通安全施設要望達成割合:設置件数/要望件数	%	71.0	72.0	73.0	74.0	75.0	76.0	77.0	80.0
			70.0	55.6	76.6	66.7	45.5	80.0	

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 交通安全対策事業	7,184,000	6,948,630	235,370	A	環境安全課
2	一般会計	◎ 交通安全施設維持整備事業	11,560,000	11,164,472	395,528	A	環境安全課
3	一般会計	市営自転車等駐車場管理事業	969,000	922,653	46,347	-	環境安全課
4	一般会計	市営駐車場維持管理事業	8,176,000	5,890,592	2,285,408	-	環境安全課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
合計			27,889,000	24,926,347	2,962,653		

基本事業概要シート②

施策No.	14	施策名	日常生活の安全確保
基本事業名②		防犯対策の推進	
基本事業②の目的(意図)		市民の安全確保のため、防犯協会(地区防犯組合)、警察などの関係機関が一体となった防犯活動を推進します。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【防犯対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯関係団体(「防犯協会」「暴力追放運動推進協議会」「安全なまちづくり推進センター」)や警察と連携し、防犯パトロールの実施や啓発キャンペーン、広報誌の発行等による被害防止対策や啓発活動を行いました。また、魚津神社祭礼(H27.6.4~6)には、「魚津神社祭礼対策協議会」を中心に地区等の防犯組合、学校関係者と連携して巡回パトロールを行い、児童、生徒の非行防止や被害防止に努めました。</li> <li>【防犯対策施設維持整備事業】</li> <li>・夜間における安全・安心の確保のため、修繕等の維持管理を迅速、適切に行いました。また、必要な箇所へ新設しました。</li> </ul>	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
人口1万人あたりの刑法犯発生件数: 当市の数値/全国平均	% (件)	68.8 (91.7/133.4)	67.8	66.8	65.8	64.8	63.8	62.8	57.8
新設要望に対応できた防犯灯の設置割合	%	71.0	72.0	73.0	74.0	75.0	76.0	77.0	80.0
			65.4	47.1	83.4	76.5	37.2	77.0	

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 防犯対策事業	2,548,000	2,403,971	144,029	A	環境安全課
2	一般会計	◎ 防犯対策施設維持整備事業	15,441,000	13,512,931	1,928,069	A	環境安全課
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			17,989,000	15,916,902	2,072,098		

基本事業概要シート③

施策No.	14	施策名	日常生活の安全確保
基本事業名③		消費者保護対策の推進	
基本事業③の目的(意図)		増加する複雑な消費生活相談や苦情に対応した相談体制の整備と啓発活動及び情報提供に努め、消費者保護対策を推進します。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<b>【市民相談事業】</b> ・複雑な消費生活相談や苦情に対応するための相談体制を整え、消費者保護に努めました。 ・悪質商法の手口は複雑・多様化しており、被害を未然防止するため、消費生活に関する知識の普及や情報の提供を行うとともに、関係機関と連携しながら、未然防止対策等を行いました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
消費者講座の参加者数	人	550	558 328	567 363	575 320	583 668	592 456	600 612	600.0
消費生活相談の解決率 (他機関送致を含む)	%	95.9	96.3 99.1	96.6 100.0	97.0 100.0	97.3 100.0	97.7 100.0	98.0 100.0	98.0

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 市民相談事業	2,709,000	2,628,397	80,603	A	市民課
2					0		
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			2,709,000	2,628,397	80,603		

施策No.	14	施策名	日常生活の安全確保
27年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【安全な交通環境の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆人身事故の発生件数は、引き続き減少し、前年比マイナス22件の125件となり、4年連続で減少しています。(※)</li> <li>◆市の指標「人口1万人あたりの交通事故発生率」については、目標値には達していませんが、全国平均を大きく下回る良い結果となっています。</li> <li>◆交通死亡事故が平成27年12月に1件発生したため、交通死亡事故ゼロは941日で途切れましたが、その後は、死亡事故は発生しておらず、目標とする「交通死亡事故ゼロ1000日」の達成を目指して連携した取組みを推進しています。</li> </ul> <p>※発生件数:魚津市125件(147)、滑川市110件(112)、黒部市148件(153)、氷見市82件(94)、砺波市223件(272) ※( )内はH26年</p> <p>【防犯対策の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆刑法犯認知件数は、若干増加し、前年比プラス7件の237件となりました。(※)</li> <li>◆市の指標「人口1万人あたりの刑法犯発生率」については、目標値には達していませんが、全国平均を大きく下回る良い結果となっています。</li> <li>◆犯罪認知件数の増加については、自転車盗が15件、車上ねらいが14件増加したことが要因です。(H27 自転車盗37件、車上ねらい29件)その被害者の多くは、「カギのかけ忘れ」であり、自転車盗の9割、車上ねらいの7割が無施錠被害との報告も受けています。また、県内では特に特殊詐欺(オレオレ詐欺、還付金詐欺、ギャンブル必勝情報提供、信託受益権譲渡等)の被害が増加しており、被害金額も大幅増となり深刻な状況にあります。魚津市では被害件数2件、被害金額1,154万円となっています。</li> </ul> <p>※刑法犯罪認知件数:魚津市237件(230)、滑川市147件(137)、黒部市163件(209)、氷見市161件(170)、砺波市368件(216) ※( )内はH26年</p> <p>【消費者保護対策の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆消費相談件数は、架空請求相談が最も多かった平成17年度の211件から減少しているが、新たな手口による相談が増加しています。相談件数は、平成22年度は110件、23年度は134件、24年度は145件、25年度は157件、26年度は158件と増加し、特に高齢者からの相談が増えています。</li> </ul>		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (27年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)		
<p>【①安全な交通環境の充実】</p> <p>&lt;交通安全対策事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市交通センター、センター地区支部、警察等と連携し、「交通安全県民の日(毎月1日、15日)」及び「春・夏・秋・年末の交通安全運動(期間:各10日間)」において交通安全広報活動を行い交通安全意識の高揚に努めました。</li> </ul> <p>&lt;高齢者運転免許返納事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆制度の利用促進のため平成27年11月に、支援内容をバス回数券とタクシー金券の選択制にした。対象年齢を65歳以上に引き下げるなどより返納しやすい制度に改正し、制度創設以来で最多となる78人の返納者がありました。</li> </ul> <p>&lt;交通安全施設維持整備事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆交通事故防止のための交通安全施設(ガードレール、カーブミラー等)の設置や既存施設の修理工事を迅速、適切に行いました。</li> </ul> <p>【②防犯対策の推進】</p> <p>&lt;防犯対策施設維持整備事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆夜間における安全・安心の確保のため、防犯灯の新設や修繕等の維持管理を迅速、適切に行いました</li> </ul> <p>【③消費者保護対策の推進】</p> <p>&lt;市民相談事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆専任の消費生活相談員の配置や職員の専門研修会への参加により、相談体制の充実を図りました。また、パンフレットの配布や出前講座の開催による啓発活動を行いました。</li> </ul>			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①安全な交通環境の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市交通センター、センター地区支部、警察等と連携し、「交通安全県民の日(毎月1日、15日)」及び「春・夏・秋・年末の交通安全運動(期間:各10日間)」における交通安全広報や交通安全意識の高揚を図り交通安全対策を推進しています。また、保育園、幼稚園、小中学校、高齢者への交通安全教育、講習会等を実施するとともに、11月15日には、「三世交代交通安全のつどい」事業(県委託事業)を行い、各世代、地域社会全体で、交通安全に関する知識等の習得と安全行動が徹底されるよう交通安全思想の普及、啓発に努めます。</li> <li>◆交通事故防止のための交通安全施設(ガードレール、カーブミラー等)の設置や既存施設の修理等については、引き続き迅速、適切に行います。</li> </ul> <p>【②防犯対策の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆防犯関係団体や警察と連携して防犯パトロールや啓発キャンペーンなどを行い、被害の防止に努めます。また、防犯灯の新設や修繕等の維持管理を迅速、適切に行っていきます。</li> <li>◆防犯カメラの設置は、警察や防犯関係団体と連携して危険個所の把握に努め、必要箇所に整備します。</li> <li>◆特殊詐欺の被害防止については、警察や防犯関係団体、及び金融機関等と連携し、啓発活動の強化を図っていきます。</li> </ul> <p>【③消費者保護対策の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆相談体制の充実や県消費生活センター等との連携の強化を図っていきます。</li> </ul>			

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「交通死亡事故ゼロ」継続に向けて、引き続き関係団体と連携し、交通安全意識の高揚と交通安全対策の推進に努めていくこと。</li> <li>◆市民の安全・安心のため、関係団体と連携し、引き続き防犯意識の高揚と防犯対策の推進に努めていくこと。</li> <li>◆市民相談体制を充実し、消費者保護に努めていくこと。</li> </ul>
---	---

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆交通安全意識の高揚と交通安全対策の推進を図ります。</li> <li>◆防犯意識の高揚と防犯対策の推進を図ります。</li> </ul>
---------------------------------	--

28年度開始 の第10次基 本計画におけ る対応施策	施策No.	施策名	基本事業①	安全な交通環境の充実
	13	日常生活の安全確保	基本事業②	防犯対策の推進
			基本事業③	消費者保護対策の推進
			基本事業④	
第9次基本計 画からの変更 点	施策No.繰上げあり。			